

詩画家・森田MiWの絵とことば

いとしまモノ展

町田市民文学館ことばらんど

2023.

1.21~3.19

SAT

SUN

10:00~17:00

休館日 毎週月曜日 2月9日(木) 3月9日(木)

[観覧無料]



淡々とした日にもドラマチックな展開の日にも
 ヘンテコリンなことばかり起こる日にも…
 あらゆる唯一無二の「今」という中で出逢うモノモノと、
 それに触っては湧く「感情」すべてが「いとしきモノ」だと思うのです

— 森田 MiW

詩画家・森田MiWの絵とことば

いとしきモノ展

詩画家・森田MiWさんは本や雑誌の装丁・挿画、広告のデザインなどを経て、2016年から「moritaMiW」ブランドを立ち上げ、ハンカチやポーチなどのプロダクトを通して日常を彩る物語の愉しみを提案しています。

彼女が描くのは、実在のモノだけではなく彼女の目に映るモノ。それは、身近な動物や植物であり、世界中の希少な生き物であり、架空の存在、人間の内面にも及びます。そして、これらモノとの対話の中から描きだされる絵は物語性を帯び、この対話ごとばとなつて一つの作品が出来あがります。絵とことばで形作られた作品は、どこにもない、独特で不思議な世界を作り出し、日常と地続きの空想の世界、もう一つの居場所へとわたしたちを誘ってくれます。

本展は、森田MiWさんの物語世界を原画とともにご紹介する初めての展覧会です。穏やかでどこか懐かしく、少し奇妙でなぜか心地良い作品世界でたゆたい、モノとの対話の中から皆さんそれぞれの「いとしきモノ」に出逢ってください。



①「詩画集 いとしきモノ」2023年
 ②「身をまかせてる」(一部)原画
 ③「ドードードーリー」(タンパリン)
 ④「moritaMiW」ブランドのプロダクト



森田 MiW (もりた みう)

詩画家。大阪生まれ。大阪芸術大学工芸科卒。
 幼い頃から絵を描くのが好きで、絵で人とコミュニケーションをとりたいたいと思うようになる。2000年から東京に移り、本や雑誌の装画、広告、アニメーションなど手掛けたかわら、絵画にことばを併せた作品で個展を開催。2016年、今治タオルメーカー・楠橋織織より「moritaMiW」ブランドが始動。それまで紙に描いていた絵を布などをさまざまな素材に織り込んで描き、プロダクトの一つ一つに「ことば」を添える独自のスタイルで「ことば」の発信を行っている。

関連イベント

※イベントの詳細は文学館 HPをご覧ください。

1 森田MiWアーティストトーク

MiWさんとともに展示室を巡ります。

1月29日(日)、2月25日(土)、3月19日(日)
 いずれも 14:00 ~ 15:00

定員: 各20名(当日先着)
 申込: 不要
 集合: 文学館2階大会議室

2 ワークショップ「苔石ブローチ作り」

刺繍でオリジナルブローチを作ります。

2月11日(土) 14:00 ~ 16:30

講師: 森田MiW

定員: 15名(申込順)
 材料費: 2,000円
 申込: 1月17日(火) 正午から直接文学館
 (042-739-3420)へ
 会場: 文学館2階大会議室

3 会期中いつでも参加できるイベント 「想いをことばに」

MiWさんが描きおろした無題の絵に、あなたの想いを「ことば」で添えてみませんか。
 会期終了後、MiWさんが選んだ1作品をSNSで発表します。選ばれた方には原画をプレゼント。

会場: 文学館2階展示室

町田市民文学館ことばらんど

〒194-0013
 東京都町田市原町田 4-16-17
 TEL 042-739-3420 / FAX 042-739-3421



アクセス JR 横浜線「町田駅」ターミナル口から徒歩8分
 小田急線「町田駅」東口から徒歩12分



@machida_kotoba で最新情報発信中

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により会期を変更する場合があります。

